

平成28年

9月定例会

平成27年度一般会計決算を賛成多数で認定

あらまし

平成28年9月定例会は、9月2日から9月27日までの26日間の日程で開催されました。報告3件、市道の変更2件、人事案件1件、条例制定2件、条例改正3件、請願1件、意見書1件、平成28年度補正予算4件、平成27年度決算14件です。報告と人事案件を除く一般議案は各常任委員会へ、補正予算議案は予算常任委員会へ、決算議案は決算特別委員会へそれぞれ付託され審査を行い、平成27年度一般会計決算は賛成多数で認定されました。また請願は全員一致で採択となりました。

致で可決されました。

1 設置条例の一部改正や、

刀川小学校と三原田小学校

の統合に伴い通学バス路線

を追加するための通学バス

条例の改正など3件です。

全員一致で可決されました。

条例の制定

古巻中学校の備品充実に

資する基金の設置条例と、

小野子地区内に設置される渋

川市環境学習多目的施設の

設置及び管理に関する条例

の2件です。全員一致で可

決されました。

請願

地方財政の充実・強化を

求める請願が提出されまし

た。全員一致で採択となり

ました。

補正予算

平成28年度一般会計の総

額に、歳入歳出それぞれ1

億552万4000円を追

加し、予算総額333億4

759万円とするものです。

主な事業は鉄鋼スラグ対策

事業や感染症予防事業など

で、多数決で可決されまし

た。

算をはじめ3件の特別会計

補正予算は全員一致で可決

されました。

平成27年度決算

一般会計の歳入歳出差引

額から翌年度へ繰り越すべ

き財源を控除した実質収支

は、22億8605万299

6円の黒字で、財政調整基

金へ13億円を繰り入れまし

た。また、実質単年度収支

は5億2108万3106

円の黒字となり、賛成多数

で認定されました。

特別会計は、国民健康保

険及び介護保険は多数決で

認定。ほか特別・事業会計

は全員一致で認定されまし

た。水道事業会計の剰余金

の処分についても全員一致

で可決となりました。

専決処分の報告

和解及び損害賠償の額を

定めることについて2件の

報告がありました。市有地

の草刈作業による車両破損

1件、公用車と民間車との

接触事故1件です。

一般会計継続費精算報告

平成27年度に完成・開通

した浅田橋の整備事業につ

いて精算報告書の報告があ

りました。全体計画と比較

し5013万4505円の

不用額となりました。

市道の廃止・認定

県道高崎渋川バイパス整

備に伴う市道の付け替えに

より、廃止されるものと新

たに認定されるもので、行

幸田地区において、廃止1

件、認定2件です。全員一



移転した伊香保行政センター

人事案件

人権擁護委員の候補者に

藤井俊一氏(北橋町)を推薦

するもので、全員一致で同

意されました。

条例の改正

伊香保行政センターの移

転に伴う渋川市行政センタ



小野上地区に建設された環境学習多目的施設

介護保険特別会計補正予

討 論

9月定例会では議案4件について、討論が行われました。主な討論の概要を報告します。

(※討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることをいいます。)

平成28年度一般会計補正予算

賛 成

議案のすべてに反対するものではなく、環境基準を超えた鉄鋼スラグを被覆処理して一時しのぎすることに反対。1日も早く鉄鋼スラグを撤去し、市民が安心して生活できるよう、大同特殊鋼(株)と撤去交渉を進めることを申し添えて反対。

賛 成

今回の補正予算は小学校の通学バス運行や予防接種の実施、鉄鋼スラグ対策が組まれている。乳幼児の予防接種、温泉施設の改修等を進め、鉄鋼スラグ対策の工事が1日も早く完了し、市民福祉の向上が図られるよう要望し賛成。

平成27年度一般会計歳入歳出決算

反 対

平成27年度の予算編成で事業の重点化に取り組み、保育料を第3子以降は無料化するなど評価できるものもある。しかし、(仮称)北橋運動場の残土不法投棄の問題や鉄鋼スラグ処理の問題等、安心安全対策への取り組みの問題を重視し反対。

賛 成

市税の伸びはないが、将来の公債費の増加に備え剰余金を処分し、減債基金7億円を積み立てた。地域医療の充実、通園通学バス無料化、教育施設の耐震補強・空調機器整備が進んだ。引き続き市民福祉の向上が図られるよう要望し賛成。

予算常任委員会の審査

平成28年度一般会計補正予算は多数決、介護保険特別会計ほか2件の特別会計補正予算は全会一致で原案のとおり可決されました。主な質疑の内容は次のとおりです。

債務負担行為補正

質疑 債務負担の通学バス運行事業の内容は。

答弁 刀川小学校と三原田

小学校の統合に伴い、通学バスを1台追加するために債務負担行為の5715万円を設定するものです。児童の安全面から専門業者に委託し、入札により業者を選定する予定です。

児童福祉費

質疑 民間保育所業務効率推進事業の内容は。

答弁 子ども・子育て新制度に伴い、就労時間による保育認定が導入され、事務が複雑になりました。保育時間や保育記録等のシステム化により、効率よく保育を実践していきます。

保健衛生費

質疑 感染症予防事業の内容

は。

答弁 今回のB型肝炎ワクチン接種は、乳幼児等の感染症防止のため、10月から定期接種化されたもので、本年度対象者数415人で、接種回数は3回、委託先は渋川地区医師会です。

商工費

質疑 県信用保証協会の損失補償金の内容は。

答弁 上半期で3者、4件の損失補償です。業種については販売業、飲食業、機械加工業です。過去の状況は、平成27年度4件、平成26年度6件、平成25年度7件です。

質疑 温泉施設管理運営事業の修繕費の内容は。

答弁 渋川温泉きらめきの湯及び北橋温泉ばんどうの湯源泉施設の修繕費で、主な内容は、揚湯ポンプの分解点検及び水中ケーブル、

水中モーターの更新等で、総額474万3000円です。



交換された揚湯ポンプ

土木費

質疑 スラグ対策事業の市道分の内容は。

答弁 深度調査業務委託を市道1―5590号線で実施します。

また、舗装被覆工事を、市道1―1106号線(延長

149・3m)、市道1―5

130号線(延長54m)、市

道4―5284号線(延長1

89・2m)、市道4―52

90号線(延長23・7m)、

中村地区水路(延長22m)の

5カ所で施工します。